

自動車-カーナビゲーションシステム用 地図データ格納フォーマット

JIS D 0810 : 2004

(DRM/Kiwi-W Consortium)

(2008 確認)

平成 16 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

		F	氏名		所属
(委員会長)	土	屋	孝	夫	社団法人自動車技術会
(委員)	角	村		浩	国民生活センター
	Л	嶋	弘	尚	慶應義塾大学
	小	林	行	雄	社団法人日本自動車連盟
	斎	藤	敬	Ē	独立行政法人産業技術総合研究所
	佐々	木	要	助	株式会社曙ブレーキ中央技術研究所
	島	田	豊	彦	社団法人日本自動車部品工業会
	鷹	觜	豊	<u> </u>	社団法人全日本トラック協会
	高	橋		彬	日本自動車輸入組合
	平	松	金	雄	財団法人日本自動車研究所
	古	谷	威	貴	株式会社本田技術研究所
	松	本	和	良	国土交通省自動車交通局
	水	野	慶	之	財団法人日本自動車輸送技術協会
					自動車基準認証国際化研究センター
	森	部	幸	男	社団法人日本自動車整備振興会連合会
	山	本		辿	早稲田大学
	横	山	文	則	トヨタ自動車株式会社
	和	田	政	信	日産自動車株式会社

日本工業標準調査会標準部会 自動車技術専門委員会 構成表

主 務 大 臣:経済産業大臣 制定:平成 16.3.20

官報公示:平成16.3.22

原案作成者:財団法人日本デジタル道路地図協会

(〒102-0093 東京都千代田区平河町1丁目 3-13 菱進平河町ビル TEL 03-3222-7990)

Kiwi-W コンソーシアム

(〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目14-19 住友生命名古屋ビル 株式会社トヨタマ ップマスター Kiwi-W コンソーシアム事務局 TEL 052-533-8323)

審 議 部 会:日本工業標準調查会 標準部会(部会長 二瓶 好正)

審議專門委員会:自動車技術専門委員会(委員会長 土屋 孝夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局標準課産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目 3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査 会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第12条第1項の規定に基づき、財団法人日本デジタル道路地図協会(DRM) /Kiwi-W コンソーシアム(Kiwi-W Consortium)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの 申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

- この規格に従うことは、次に示す特許権の使用に該当するおそれがある。
- 発明の名称 地図表示装置 設定登録日 平成9年12月5日 発明の名称 地図表示制御装置 設定登録日 平成8年2月26日 発明の名称 車載用地図表示装置 設定登録日 平成8年11月5日 発明の名称 車載用経路探索装置 設定登録日 平成8年12月17日 発明の名称 地図データベース装置 設定登録日 平成9年5月16日 発明の名称 ナビゲーション装置及びそのルート探索方法 設定登録日 平成9年5月23日 発明の名称 ナビゲーション装置 設定登録日 平成 10 年 5 月 15 日 発明の名称 地図データベース装置 設定登録日 平成 10 年 6 月 26 日 発明の名称 車両用ナビゲーション装置 設定登録日 平成10年9月4日 発明の名称 ナビゲーション装置及び地図表示装置 設定登録日 平成 10 年 9 月 4 日 発明の名称 車載用地図データベース 設定登録日 平成 10 年 9 月 11 日 発明の名称 ナビゲーション装置 設定登録日 平成 10 年 12 月 18 日 発明の名称 ナビゲーション装置 設定登録日 平成 11 年 11 月 12 日 発明の名称 ナビゲーション装置及びその情報記憶装置 設定登録日 平成 15 年 5 月 16 日 発明の名称 地図データベース 設定登録日 平成 12 年 10 月 20 日 発明の名称 ナビゲーション装置および記録媒体
- 設定登録日 平成 12 年 12 月 8 日

発明の名称 アドレスレンジデータ及び位置座標算出プログラムを記録した記録媒体 設定登録日 平成 13 年 4 月 20 日 発明の名称 登録地検索データを記録した記録媒体 設定登録日 平成 13 年 4 月 20 日 発明の名称 ナビゲーション装置 設定登録日 平成 13 年 11 月 30 日 発明の名称 車両用道路地図表示装置 設定登録日 平成 14 年 2 月 8 日 発明の名称 車両用ナビゲーション装置 設定登録日 平成 14 年 3 月 22 日 発明の名称 ナビゲーション装置 設定登録日 平成 14 年 7 月 5 日 発明の名称 車両用道路地図表示装置 設定登録日 平成 14 年 10 月 4 日 発明の名称 ナビゲーション装置および記憶媒体 設定登録日 平成 15 年 6 月 20 日 発明の名称 地図情報作成方法及び作成装置並びにナビゲーション装置 設定登録日 平成 15 年 7 月 30 日 なお、この記載は、上記に示す特許権の効力範囲などに対して何ら影響を与えるものではない。 上記特許権者は、日本工業標準調査会に対して、非差別的、かつ、合理的な条件で、いかなる者に対し

ても当該特許権の実施を許諾する意志があることを保証している。 この規格の一部が,上記に示す以外の技術的性質をもつ特許権,出願公開後の特許出願,実用新案権,

JIS D 0810 には,次に示す附属書がある。

附属書1(参考)パーセル系データ管理フレーム(主要地図及び経路誘導管理)の補足説明

- 附属書2(参考)メディア内データ構成
- 附属書3(参考)道路データの詳細説明
- 附属書4(参考)主要地図データフレーム名称データの詳細説明
- 附属書5(参考)リージョン系データ管理フレームの補足説明
- 附属書6(参考)経路計算データの補足説明
- 附属書7(参考)通行条件レコードサイズ別の規制表記の例
- 附属書8(参考)案内検索に関する推奨規則
- 附属書9(参考)案内検索の実例
- 附属書 10 (参考) 案内検索の実例(海外の場合)
- 附属書11(参考)メタデータ定義
- 附属書12(参考) ローディングモデュールの詳細説明
- 附属書13(参考)画像データフレーム

D 0810 : 2004

附属書 14 (参考) 音声データフレーム 附属書 15 (参考) 地図用メタデータ (コード)の例 目 次

		ページ
序ゴ	خ	•••••1
1.	適用範囲	•••••1
2.	引用規格	
3.	定義	•••••2
4.	定数又は変数として用いる用語	•••••2
5.	地図データ格納フォーマットの構造	•••••4
5.1	ファイル名及びディレクトリ名規約	•••••4
6.	地図データ格納フォーマットの概要構造・・・・・	•••••4
6.1	全データ管理フレーム	•••••6
6.2	パーセル系データ管理フレーム	•••••6
6.3	主要地図データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••6
6.4	経路誘導データフレーム・・・・・・	•••••6
6.5	リージョン系データ管理フレーム	•••••6
6.6	経路計算データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••6
6.7	案内検索データフレーム	•••••6
6.8	各種パラメータフレーム	•••••6
6.9	インフラ対応データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••7
6.10	0 画像データフレーム	•••••7
6.11	し 音声データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••7
6.12	2 製造業者固有データフレーム	•••••7
6.13	3 メタデータフレーム	•••••7
6.14	4 ソフトウェアローディングモジュールフレーム	•••••7
7.	各データフレームのデータ構造	•••••9
7.1	全データ管理フレーム	•••••9
7.2	パーセル系データ管理フレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••10
7.3	主要地図データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••17
7.4	経路誘導データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••22
7.5	リージョン系データ管理フレーム	•••25
7.6	経路計算データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••27
7.7	案内検索データフレーム	•••30
7.8	各種パラメータフレーム	•••36
7.9	インフラ対応データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••38
7.1(0 画像データフレーム	•••38
7.11	Ⅰ 音声データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••• 39
7.12	2 製造業者固有データフレーム	•••39

7.13	メタデータ・・・・・	••39
7.14	ソフトウェアローディングモジュールフレーム	••39
8.	物理データ格納フォーマットの 書 式規則	••40
8.1	データタイプ	••40
8.2	表の読み方	••44
8.3	フォーマットの拡張方法	••45
9.	全データ管理フレーム	••47
9.1	データボリューム	••47
9.2	管理ヘッダテーブル・・・・・	••51
10.	パーセル系データ管理フレーム(主要地図及び経路誘導管理)	•• 53
10.1	パーセル系データ管理ディストリビューションヘッダ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••53
10.2	パーセル管理情報・・・・・・	••61
10.3	補足説明	••66
11.	主要地図データフレーム	••67
11.1	主要地図データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
11.2	道路データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••74
11.3	背景データフレーム・・・・・	106
11.4	名称データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	114
11.5	付加データ A,B フレーム	133
12.	経路誘導データフレーム	135
12.1	経路誘導ディストリビューションヘッダ・・・・・	
12.2	経路誘導基本データフレーム	
12.3	経路誘導拡張データフレーム	137
12.4	誘導データフレーム	137
12.5	文字列データフレーム	
12.6	形状データフレーム	
	パターンデータフレーム・・・・・	
	リージョン系データ管理フレーム	
	リージョン系データ管理ディストリビューションヘッダ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
13.2	リージョン管理テーブル・・・・・・	
13.3	補足説明	
14.	経路計算データフレーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
14.1	経路計算ディストリビューションヘッダ・・・・・	
14.2	経路計算基本データフレーム管理レコードの並び	
14.3	経路計算拡張データフレーム管理レコードの並び	
14.4	経路計算基本データフレームの並び	
	経路計算拡張データフレームの並び	
	ノードデータフレーム	
	リンクデータフレーム	
14.8	上位レベルノード対応データフレーム	222

14.9	上位レベルリンク対応データフレーム
14.10	リンクコストデータフレーム
14.11	通行コードデータフレーム
14.12	ノード座標データフレーム
14.13	道路リファレンステーブル
14.14	ノードとリンクの詳細説明
14.15	リンク間規制の詳細説明
14.16	上位レベル対応データの詳細説明
14.17	道路リファレンステーブルの詳細説明
15.	案内検索データフレーム
15.1	案内検索データフレームの全体構造
15.2	データ管理部
15.3	検索フレーム 全体構造
15.4	地点情報フレーム
15.5	定義フレーム
15.6	データフレーム
16.	各種パラメータ
16.1	各種パラメータディストリビューションヘッダ
16.2	描画パラメータデータフレーム
16.3	3D シンボルデータフレーム
16.4	路線番号表示枠データフレーム····································
17.	メタデータ
17.1	前提条件
17.2	構文定義
18.	ローディングモジュールの管理形式282
18.1	ローディングモジュールの配置

附	禹書1(参考)パーセル系データ管理フレーム (主要地図及び経路誘導管理)の補足説明	•284
1.	主要地図データ(表示用, ポジショニング用で使用する)のパーセル階層構造	•284
2.	ブロックセットーブロックーパーセルの関係	•286
3.	パーセルの統合と分割	•289
4.	パーセルの統合と分割の例	• 291

附属	禹書 2(参考)	メディア内デ	ータ構成…		••••••	••••••	••••••	
1.	CD-RC)M の場	合のデータ権	構成⋯⋯⋯	•••••	••••••••••••		••••••	•••••• 292
1.1	単一式	ディレク	トリ構造の均	易合	••••••	•••••	••••••	••••••	
1.2	複数	ディレク	トリ構造の均	易合	••••••	•••••	••••••	••••••	
2.	DVD-F	ROM デ	ータ構成	••••••	•••••	••••••		••••••	

附属	禹書 3(参考)道路データの詳細説明	
1.	データ抽出範囲	····· 297
2.	リンク列 データ生成方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	····· 297
3.	リンク形状データの設定方法・・・・・	
4.	同一ノード情報	
5.	同一ノードにおける, 接続先図郭方向の, 設定事例	
6.	リンク ID 番号	······ 310
7.	リンク ID の設定例	······ 310
7.1	ネットワークの種類による設定	······ 310
7.2	リンク ID の設定方法	311
8.	リンク ID の表示データと経路データとの対応関係	313
9.	道路データと経路計算データとの補足説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
10.	道路リファレンス・・・・・・	······ 316
11.	主要地図道路データと,経路誘導データとの対応	
附属	禹書 4(参考)主要地図データフレーム名称データの詳細説明 ····································	
1.	文字列タイプ=重心文字列の場合・・・・・・	
2.	文字列タイプ=ポイント指示文字列の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3.	文字列タイプ=線状注記文字列 TypeA の場合	
4.	文字列タイプ=線状注記文字列 TypeB の場合	
5.	文字列タイプ=線状注記文字列 TypeC の場合	
6.	文字列タイプ=記号+文字列の場合	······ 324
7.	文字列タイプ=線状注記文字列 TypeD の場合	······ 324
附属	禹書 5(参考)リージョン系データ管理フレームの補足説明	······ 326
1.	リージョンの階層構造	······ 326
2.	階層構造とリージョン管理	
3.	主要地図データと経路計算用データとの関係	
附属	属書 6(参考)経路計算データの補足説明⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯	
1.	ノードとリンクの詳細説明	
1.1	採択ノード基準	
1.2	道路ノードの分類	
1.3	登録ノードの選定基準	331
1.4	経路計算用データのレベル間におけるノードのもち方	
1.5	経路計算データと主要地図道路データとの対応関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1.6	リンク形状の方向の説明	
1.7		
1.8	パーセル位置コードの一例(緯度・経度方向 4 分割の例)	
2.	リンク間規制の詳細説明	

D 0810:2004 目次

2.1	4 差路の場合リンク間規制の設定例(3 ノードルートの意味説明含め)	
2.2	進入側(脱出側)リンクレコード番号が f(16)の詳細説明	••••• 339
2.3	境界ノードでの交通規制	•••••• 341
2.4	統合交差点のネットワーク表現と交通規制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	······ 343
3.	上位レベル対応データの詳細説明	•••••• 345
3.1	上位レベル対応データの基準・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••• 345
3.2	上位レベル対応データに登録するノードの採択基準	•••••• 345
3.3	上位レベル同一リンク数の説明とその一例	••••••• 347
3.4	レベル間のリンク対応関係(レベル2と4との場合)	•••••• 348
3.5	上位レベル対応データと自ノードとの対応関係	•••••• 349
3.6	上位対応データ自ノードの対応関係	······ 350
3.7	境界リンク上位レベル対応データ(レベル2と4との場合)	······ 351
4.	道路リファレンステーブルの詳細説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	······ 352
附属	属書 7(参考)通行条件レコードサイズ別の規制表記の例	•••••• 354
1.	通行条件レコードサイズ=6 bytes の Standard 規制表記	•••••• 354
2.	通行条件レコードサイズ=8 バイトの High Spec 規制表記	•••••• 356
附属	属書 8(参考)案内検索に関する推奨規則	······ 360
1.	ボリューム管理レコードのデータ宣言・・・・・	
1.1		
1.2	B-Tree 型検索	
1.3	周辺検索	
1.4		
1.5	(さらなる)ボリューム管理	
1.6		
1.7	登録地点	
	おすすめルートデータ	
1.9	ゲーム	
2.		
2.1		
2.2		
2.3	地図ユニット依存型指定	······ 361
2.4		
3.	地点情報管理レコードのデータ宣言	
3.1		
3.2		
3.3		
4.		
4.1	地点情報(通常)	•••••• 361

4.2	地点情報(住所)	•• 361
5.	検索詳細情報レコードのデータ宣言	•• 361
5.1	50 音検索	•• 361
5.2	住所検索(日本)	•• 361
5.3	電話番号検索	•• 361
5.4	(単なる)階層検索	•• 361
5.5	ジャンル検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 361
5.6	(混在の)階層検索	•• 361
5.7	周辺検索	•• 361
6.	シグネチャー覧	•• 361
6.1	フィールド 記述タイプ用 シグネチャ 一覧	•• 366
6.2	アドレス表記 データ宣言(記述内容) シグネチャ 一覧	•• 366
6.3	フィールド記述型宣言 シグネチャー覧	•• 367
6.4	個別拡張時のシグネチャ記述について	•• 370
7.	レコード間のバウンダリに関する規則	•• 371
8.	B-Tree 型検索のキー記述に関する規則	•• 371
9.	選択肢の定義に関する規則	•• 371
10.	フィールド間のバウンダリに関する規則	•• 371
10.1	□ 1 バイト以上フィールドのバウンダリ規則	•• 371
10.2	2 1バイト未満のフィールドのバウンダリ規則	•• 371
11.	フィールド型宣言に関する規則	•• 372
12.	可変長レコードに関する規則	•• 372
13.	格納データフラグ運用規則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 372
14.	種別コードに関する規則	•• 373
15.	ジャンプテーブルに関する規則	
16.	検索メッシュに関する規則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 374
16.1	│ 検索メッシュについて	•• 375
16.2	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	ぅ 検索メッシュの格納順序	
	Ⅰ メッシュ検索における統合メッシュとのデータ共有方法について	
	5 検索メッシュの統合概念図	
	◎ 検索メッシュ番号	
16.7	/ 検索メッシュ統合度	
16.8		
16.9		
17.	検索のためのキーボード	•• 379
	【書9(参考)案内検索の実例	
1.	階層検索······	•• 381

 D 0810:2004 目次

1.2	階層検索 カテゴリ定義フィールド	•• 381
1.3	階層検索カテゴリデータフレーム	•• 382
1.4	階層検索(ジャンル検索) 該当データ定義フレーム	•• 386
1.5	階層検索 該当データ定義フィールド	•• 386
1.6	階層検索該当データフレーム	•• 386
1.7	階層検索の検索ブロック図	•• 387
2.	電話番号検索	•• 388
2.1	階層検索を利用した電話番号検索	•• 388
2.2	電話番号検索(1) カテゴリ定義フレーム	•• 388
2.3	電話番号検索(1) カテゴリ定義フィールド	•• 389
2.4	電話番号検索(1)カテゴリデータフレーム	•• 389
2.5	電話番号検索(1) 該当データ定義フレーム	•• 391
2.6	電話番号検索(1) 該当データ定義フィールド	•• 392
2.7	電話番号検索(1) 該当データフレーム	•• 392
2.8	電話番号検索の検索ブロック図······	•• 393
2.9	B-Tree を利用した電話番号検索	•• 394
2.10	電話番号検索(2) カテゴリ定義フレーム	•• 394
2.11	電話番号検索(2) カテゴリ定義フィールド	•• 394
2.12	電話番号検索(2)カテゴリデータフレーム	•• 395
2.13	電話番号検索(2) 該当データ定義フレーム	•• 396
2.14	電話番号検索(2) 該当データ定義フィールド	•• 396
2.15	電話番号検索(2) 該当データフレーム	•• 396
2.16	電話番号検索(2)の検索ブロック図	•• 397
3.	50 音検索	•• 399
3.1	50 音検索 カテゴリ定義フレーム	•• 399
3.2	50 音検索 カテゴリ定義フィールド	•• 399
3.3	50 音検索 カテゴリデータフレーム	•• 399
3.4	50 音検索該当データ定義フレーム	•• 401
3.5	50 音検索 該当データ定義フィールド	•• 402
3.6	50 音検索 該当データフレーム	•• 402
3.7	50 音 該当テーブル	•• 402
3.8	50 音検索の検索ブロック図	•• 403
4 .	住所検索······	•• 404
4.1	住所検索 カテゴリ定義フレーム	•• 404
4.2	住所検索 カテゴリ定義フィールド	•• 404
4.3	住所検索カテゴリデータフレーム	•• 404
4.4	住所検索該当データ定義フレーム	•• 409
4.5	住所検索該当データ定義フィールド・・・・・・	•• 409
4.6	住所検索該当データフレーム	•• 409
4.7	住所検索の検索ブロック図	•• 411

5.	周辺検索 ····································	12
5.1	周辺検索 カテゴリ定義フレーム	12
5.2	階層検索 カテゴリ定義フィールド	12
5.3	周辺検索カテゴリデータフレーム	13
5.4		
5.5	周辺検索 該当データ定義フレーム	14
5.6	周辺検索 該当データ定義フィールド	14
5.7	周辺検索該当データフレーム	15
6.	地点情報フレームテンプレート	16
6.1	通常地点情報 定義フレーム	16
	追加補足	
7.1	格納データフラグ	19
	検索用キー····································	
7.3	ジャンプテーブル	20

附属	禹書 10(参考)	案内検索の実例	(海外の場合)	••••••	
1.	案内検索デー	タ説明	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	••••••	
1.1	案内検索デ−	-タ全体構成	••••••		
1.2	案内検索デ−	-タ ファイル構成	¢		
2.	案内検索デー	タ管理部	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••		
2.1	データ管理部	ß			
2.2	ボリューム智	うセレコード	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••		
2.3	地点情報管理	凰レコード			
2.4	拡張領域		••••••		
3.	ゾーン選択…				
3.1	ゾーン選択相	検索フレーム	••••••		
3.2	ゾーン選択	ファイル構成			
3.3	ゾーン選択	フレーム構成			438
4.	ゾーン検索	ゾーン検索		••••••	
4.1	ゾーン検索こ	7レーム		••••••	
4.2	ゾーン検索	ファイル構成	••••••		
4.3	ゾーン検索	フレーム構成			
5.	ストリートア	ドレス検索		••••••	••••• 44
5.1	全 City スト	リート名称検索			
5.2	City 選択				45
5.3	City 別スト!	リート名称検索フロ	ノーム·····	••••••	
5.4	アドレスレン	ッジ検索フレーム …	••••••		
5.5	縮退ストリー	- ト検索フレーム	(縮退物件)		
5.6	階層型検索	(実施例 1.)			
5.7	字引型検索	(実施例 2.)		•••••	46

D 0810:2004 目次

5.8	ストリートアドレス検索 ファイル構成	·•• 472
5.9	ストリートアドレス検索 フレーム構成	••• 472
6.	ジャンル検索(階層検索)	••• 474
6.1	ジャンル検索フレーム	••• 474
7.	インターセクション検索	••• 478
7.1	検索型インターセクション検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••• 478
7.2	インターセクション検索 ファイル構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••• 482
8.	フリーウェイ検索・・・・・	••• 483
8.1	フリーウェイ検索フレーム・・・・・・	••• 483
8.2	出入口検索フレーム	·•• 487
8.3	出入口検索フレームカテゴリデータ格納基準	••• 491
8.4	選択肢カテゴリレコード格納内容	••• 491
8.5	選択肢カテゴリレコードの格納順序	••• 491
8.6	フリーウェイ検索 ファイル構成	••• 491
8. 7	フリーウェイ検索フレーム 構成図	
9.	POI 検索(ハイブリッド検索)	
9.1	POI 検索フレーム(全 City:全ジャンル)	
9.2	全 City:全ジャンル POI 検索	
9.3	全ジャンル:City 選択 ······	
9.4	全 City : ジャンル選択 ······	
9.5	POI 検索フレーム(City 別:全ジャンル)	
9.6	City 別:全ジャンル POI 検索	
9.7	City 別:ジャンル選択 ······	
9.8	POI 検索フレーム(ジャンル別:全 City)	
9.9	ジャンル別:全 CityPOI 検索 ······	
9.1(•	
	l POI 検索フレーム(City 別:ジャンル別)	
	2 City 別:ジャンル別 POI 検索	
	3 POI 検索フレーム(縮退物件)	
	4 階層型検索(実施例 1.)	
	5 字引型検索(実施例 2.)	
	6 POI 検索 全体構成図	
	Q-POI ジャンル選択	
	1 Q-POI ジャンル検索フレーム	
	2 Q-POI ジャンル検索 ファイル構成	
	3 Q-POI ジャンル検索 フレーム構成	
11.		
	L メッシュ検索フレーム	
	2 メッシュ検索 ファイル構成	
11.3	3 メッシュ検索 フレーム構成	••• 542

12.	周辺データ検索<検索メッシュ依存型>・・・・・	······ 543
12.1	□ Q-POI(周辺施設)検索フレーム	 543
12.2	2 周辺 City 検索フレーム	 546
13.	ポストコード検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 550
13.1	」 ポストコード検索フレーム(B-Tree 型検索フレーム)	······ 550
13.2	2 ポストコード検索 データ構成図	······ 555
14.	電話番号検索	······ 556
14.1	□ 電話番号検索フレーム	······ 556
14.2	2 電話番号検索(字引き型)構成図	 560
15.	地点情報フレーム	 561
15.1	こ ストリートアドレス地点情報フレーム	 561
15.2	2 フリーウェイ地点情報フレーム	 565
15.3	・インターセクション地点情報フレーム(検索型) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 568
15.4	4 POI 地点情報フレーム	······ 570
15.5	5 ポストコード地点情報フレーム	······ 573
16.	文字情報フレーム	····· 576
16.1	□ 高頻度文字情報フレーム	 576
16.2	2 中頻度文字情報フレーム	····· 579
16.3	3 中頻度文字情報フレーム1	583
16.4	↓ 中頻度文字情報フレーム 2 ······	583
16.5	5 中頻度文字情報フレーム 3	583
16.6	5 中頻度文字情報フレーム 構成図(あくまでも一例である)	583
17.	追加補足	 586
17.1	└ 格納データフラグ	 586
17.2	2 ジャンプテーブル・・・・・	 586
17.3	3 エリアコード·····	 586
17.4	↓ エリア名称	 586
17.5	5 各フィールドデータの圧縮について	······ 587
附厚	【書 11(参考)メタデータ定義	 596
1.	(全データ管理フレーム)管理ヘッダテーブルの並びの記述	 596
2.	(ブロック管理テーブル)基本パーセル管理情報への参照レコードの並びの記述	 596
3.	主要地図基本データフレームの並びの記述	 597
4.	表示クラスの記述・・・・・・	······ 597
	道路種別コードの記述	
6.	格納言語数及び種別の記述・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 598
	文字コードの記述	
	制限速度の記述・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
9.	メディア収容種別のオプションフレームの記述	. 599
10.	複数ディレクトリ構造記述・・・・・・	••••• 600

10.1	メタファイル設定例	•• 600
附属	書 12(参考)ローディングモデュールの詳細説明	•• 602
	ローディングモジュール管理部・・・・・	
1.1	システム識別情報	•• 602
1.2	システム管理情報・・・・・・	
1.3	モジュール識別情報	•• 602
1.4	モジュール種別	•• 602
1.5	モジュール管理情報	•• 603
2.	ローディングモジュール本体・・・・・	•• 604
2.1	ローディングモジュール本体	•• 604
	書 13(参考)画像データフレーム	
1.	画像データフレーム	
1.1	画像管理ディストリビューションヘッダ	
1.2	画像サービス情報データフレーム	•• 606
	書 14(参考)音声データフレーム	
1.	音声データフレーム・・・・・・	
1.1	音声ディストリビューションヘッダ	
1.2	はん用音声オフセット管理テーブル	
1.3	はん用音声実データ・・・・・・	
1.4	固有音声実データ	•• 610
	書 15(参考)地図用メタデータ(コード)の例	
1.	主要地図データメタ定義データ・・・・・・	•• 611
1.1	道路表示クラスコード	•• 611
1.2	道路種別コード	•• 611
1.3	リンク種別コード・・・・・・	•• 612
1.4	車線数·····	•• 612
1.5	道路幅員	•• 613
1.6	背景表示クラスコード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 613
1.7	名称表示クラスコード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 614
1.8	行政コード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 615
1.9	背景種別コードド	•• 615
1.10	路線番号英字コード	•• 640
解	説	•• 641

日本工業規格

JIS D 0810 : 2004

自動車-カーナビゲーションシステム用 地図データ格納フォーマット

Road vehicles - Map data physical storage format for car navigation systems

序文 この規格は、カーナビゲーションシステムにおいて地図データ格納方式を規定し、カーナビゲーションシステムと地図データベースとの間の相互運用性の促進を図るために作成した日本工業規格である。

1. 適用範囲 この規格は、カーナビゲーションシステムにおいて、CD、DVD などの物理的媒体へデー タを格納するためのデータフォーマット(Physical Strage Format: PSF)のための物理データ構造(Physical Data Organization)について規定する。この規格の物理データ構造モデルを、図1に示す。

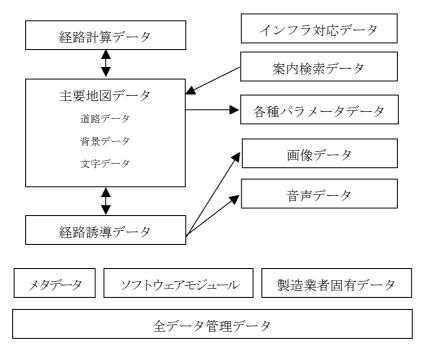


図1 物理データ構造モデル

2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成す る。これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構 成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。

ISO 9660:1988 Information processing — Volume and file structure of CD-ROM for information iterchange
ISO/IEC:8859-1 Information technology — 8-bit single-byte coded graphic character sets — Part1:Latin alphabet No. 1